

令和元年第4回小国町教育委員会会議録

- 1 開催年月日 令和元年8月9日(金)
- 1 開催の場所 小国町町民センター 2階会議室
- 1 開 会 8月9日 午後4時00分
- 1 閉 会 8月9日 午後5時03分
- 1 出席委員 教 育 長 麻生廣文君
教育委員 田代篤雄君
教育委員 梅田聖子君
教育委員 横尾祐輔君
教育委員 千明和浩君
- 1 欠席委員 なし
- 1 出席職員 事務局 局長 石原誠慈君
事務局 次長 久野由美君
学校教育係長 後藤栄二君
社会教育係長 宮本竜二君

議事の経過（R1.8.9）

教育長（麻生廣文君） それではこれより会議を開きます。ただいま、出席委員は全員です。定員数に達しておりますので、令和元年第4回小国町教育委員会会議を開催いたします。

（午後2時00分）

教育長（麻生廣文君） 議事日程につきましては、お手元に配布してあるとおりです。

日程第1「会議録の署名の指名について」は、小国町教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、本日出席の教育委員全員及び、会議録を調整する職員の署名とします。

日程第2「会期の決定について」 お諮りいたします。会期は本日1日といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

教育委員（全員） はい。

教育長（麻生廣文君） 異議なしと認めます。よって会期は本日1日と決定いたします。

日程第3「教育長報告について」

教育長（麻生廣文君） 私から5点。まず学校の状況について、1学期は子ども達或いは教職員は大きな事故やけがもなく、特に心配されました教職員の状況も大変良好な状態でした。2点目ですが今朝の新聞等ご覧になられて分かれたかと思いますが、8月7日に小中高大連携の寺子屋を行っております。これはどちらかといいますと大学と高校の連携でございますけれども、間に教育委員会が入ってほしい、それなら小中学校もというようなことで、昨年度から私の方が結構熱心に熊大と連携を図ってきました。計画等につきましては小国高校の先生がしっかり立てられて、8月7日に開催の運びとなったわけでございます。それに合わせて、YMCAの英会話教室も行いました。小学生は午前中寺子屋、午後がYMCAとの英会話、それから昨日8月8日に中学生の方はYMCAとの交流という形になりました。例年と少し形が変わり、小中高大連携の寺子屋の連携も入ったということでございます。大変数も多くなりましたし、大学も入ったという事で活気があるものになりました。お知らせしておきます。合わせて、実は8月6日、今日の新聞の横に高森町の早稲田大学との連携の話が載っていたかと思いますが、これは、小国高校も阿蘇中央高校と合わせて参加する予定でございました。ご存知の通り台風がきましたので小国高校と阿蘇中央高校は参加しておりません。高森高校生だけで参加したわけでございます。これまで私立高校との連携が非常に強かったわけですが、本年度初めて公立でしかもそれが阿蘇の三つの高校と早稲田大学との連携を進めたいということで行われるという事でした。町長が少し興味を持ち、どういう形で高森で行われているのかを見てきてほしいという事で私と局

長と担当の三人で参観してきました。町長も途中来られましたが、来年、状況が揃えば進めていくかもしれません。高校と大学でございますので、教育委員会は少し越権行為の所はございますが、高校がどう言われるかというところでございます。次にフォローアップの話をしてします。8月20日と21日に小国中学校の7、8、9年生で、都合4コマ7年生が1コマ午前、8年生が1コマ、9年生が2コマというところで2日間にかけて計画しています。これは熊本大学の教育学部の大学生6名による寺子屋の様なものですが、中学生の夏休み最後のところで勉強を見ていただくというものです。これはもう3年目に入りますので、状況はお分かりかと思えますけれども今年度6名の熊大の教育学部生、今年は全員大学院生が来るという事で話を聞いております。20日、21日ランチルームで行います。それから、4点目です。大変皆様方にお世話になりましたが、8月4日郡市人同教大会が小国町で行われました。昨年度が全体会場等が暑かったということで、私ども大変心配したところでしたが、ドームの方があつた状況でなんとか午前午後と暑さに耐えうることができたかなと思います。その間には、ほとんど全部の役場職員が準備に加勢していただきましたし、課長以下当日の運営に全職員で当たっていただいたところです。氷をたくさん並べて置いておきましたので、総じて、アンケートを全部読ませていただきましたけれども、非常に高い評価を得ておりました。特にあの重い氷を凍らせて当日運んで大変感動しましたとか、ありがとうございますとかという御礼の方がたくさんあった事をお伝えしておきます。内容につきましては良い成果の上だった大会であったということで、批判めいたアンケートというものはございませんでしたのでお伝えしておきます。5点目です。最後になりますが教科書採択関係を、この間進めてまいりました。この件につきましては、後で事務職員が退席した後の会の中で経過結果については報告したいと思えます。以上5点私からの報告にさせていただきます。

教育長（麻生廣文君） ただ今の報告について、質問あるいはご意見等あれば、お願いします。

（「ありません。」と呼ぶのもあり。）

教育長（麻生廣文君） 日程第4 教育委員会事務局からの報告について事務局からお願いします。

事務局長（石原誠慈君） みなさんこんにちは。座って報告をさせていただきます。事務局からまず初めに小国中学校の部活に係る補正予算を7月31日付で専決処分をさせていただきますので報告させていただきます。本来、補正予算は「議会の議決」を経て執行となりますが、専決処分については議会を招集する時間的余裕がない時に、町長が地方自治法の規定に基づき、専決して処理をするものであるということを、はじめに申し添えておきます。それでは、7月の県の中体連大会におきまして、バ

ドミントン部が女子団体が準優勝。個人の部、ダブルスで男女ともに1組ずつが3位となり、8月6日から8日まで福岡県で開催されました九州大会へ出場しております。その際の交通費及び宿泊費として25万円。それと、柔道の女子（個人の部）で高野しいなさんが県で優勝し、8月5日から7日まで長崎県諫早市で開催されました九州大会へ出場しております。その際の交通費及び宿泊費として11万円。すでに九州大会は終了しております。バドミントンの団体は2回戦で敗退。個人の部のダブルスは一回戦で敗退、柔道（高野さん）は3位という結果でございました。また、ホッケー部が九州大会で男子が準優勝、女子が優勝し、全国大会出場が決定しております。8月16日から19日まで滋賀県米原市で大会が開催されます。その際の交通費及び宿泊費として210万円。それと、柔道の女子、高野さんが8月17日から20日まで兵庫県姫路市で開催される全国大会へ出場します。その際の交通費及び宿泊費として25万円。以上、4つの大会経費総額271万円の補正予算を専決処分させていただきました。続きまして、国及び県が推進しております地域学校協働活動事業に係る三つの設置要綱を策定しましたのでご報告申し上げます。この地域学校協働活動とは幅広い地域住民の参加や協力を得て地域全体で子どもたちの学びや成長を支え、学校を柱とした地域づくりを目指し、地域と学校が相互にパートナーとして、連携・協働して行う様々な活動のことです。具体的な取組内容につきましては、これから協議していくこととなりますが、その事業を進めていく上で、ひとつ目に、学校と地域の方々をつなぐコーディネーター（推進員）の方が必要となりますので小国町地域学校協働活動推進員の設置要綱。この推進員さんにつきましては、昨年まで小学校の先生をされておりました室原明美先生にお願いし、すでに承諾を得ておりますので、今後委嘱状を交付し事業を進めていただくこととなります。ふたつ目に、この活動を継続し、目的を共有、推進するための組織として小国町地域学校協働本部の設置要綱を策定しております。三つ目に、運営方法などを検討するための組織として、小国町地域学校協働本部運営委員会の設置要綱。以上、3つの要綱を策定しましたので、ご報告させていただきました。最後になりますけど、9月の小・中学校行事の主なものとして、小学校運動会が9月7日に開催される予定です。続きまして中学校8年生ですが、9月4日から6日まで2泊3日で関西方面への修学旅行が実施される予定です。中学校7年生職場体験が9月3日から5日にかけて行われます。それと中学校9年生福祉体験が9月5日、6日の2日間実施される予定です。事務局からの報告は以上です。

教育長（麻生廣文君） ただ今の事務局からの報告について、質問あるいはご意見等あれば、お願いします。

教育委員（横尾祐輔君） 中学校の修学旅行は具体的に関西方面の行程の予定はどのようなところですか。

事務局長（石原誠慈君） 奈良県、京都、大阪です。

教育長（麻生廣文君） 去年の校長と話した時点では、去年アンケート等を保護者にもして 行き先については、少し変更を考えているとの事ではございました。すみません。私も、場所についてはこちらに行程表は上がってきてないので、後で準備しておきたいと思います。他にございませんか。

（「ありません。」と呼ぶのもあり。）

教育長（麻生廣文君） 事務局からも他にございませんか。それでは、ただいまから議事に入りたいと思います。日程第5 協議事項についてを議題とします。なお、今回は阿蘇地区小学校教科書用図書採択に関する案件ですので、これから先は非公開といたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「はい。」と呼ぶのもあり。）

教育長（麻生廣文君） 異議なしと認めます。よって、これより非公開といたします。事務局の職員が退席いたしますのでちょっとだけお待ちください。

【非公開のため内容や質問、意見等は省略する】

教育長（麻生廣文君） 阿蘇地区小学校教科書用図書採択に関する件について小国町教育委員会といたしましては、阿蘇地区教科書用図書選定委員会の答申のとおり承認することに決定しました。非公開はこれまでといたします。

教育長（麻生廣文君） 日程第6 「その他」となっていますが、何かあればお願いします。

教育委員（梅田聖子君） はい

教育長（麻生廣文君） はい。梅田委員

教育委員（梅田聖子君） この前の人権研究会です。私と田代委員とで、午後の分科会の隣保館をのぞかせてもらいました。私と田代さんの感想ですけども、先生達だけじゃなくて小国町のいろんな方も結構来られていました。質疑応答で大変きつい質問がされてきました。教育長の耳に入っているかどうかかわからないんですけど、どうとらえるかでこういう意見になるんだなと私達も思いました。校長先生がフォローされて代わりに答えられてたんですけども、こういう発表に出す時はきちんと何人かに発表を見てもらって、発表した時にどういう質問が来るかというのをいろんな部分から想定してきちっと発表させてあげないと大変だなという風に感想として思いました。

教育長（麻生廣文君） D分科会ですけどもD分科会に限らずですね、どこの分科会も事前の検討会を2回ほどしてるんですが、そこら辺の検討が充分でなかったんじゃないかというところですね。わかりました。ありがとうございます。

教育委員（田代篤雄君） 最後まで納得していなかったと思います。

教育長（麻生廣文君） 質問した人がですか。

教育委員（梅田聖子君） はい。質問があって、つながりがなかったんですよ。私達が見てもつながらなくて、その校長先生が答えられたけど答えになっていなくて、言い訳にしか聞こえなかったです。後日、教育長のところに質問に来られるかもしれないと思います。的確な質問だったです。

教育委員（田代篤雄君） 普段から考えてるからできる質問だと思いました。

教育委員（梅田聖子君） そういう風感じて質問しようと思ったんだなと思いました。結構勉強されていると思いました。

教育長（麻生廣文君） 私も状況をつかんでおこうと思っています。他はございませんか。

（「ありません。」と呼ぶのもあり。）

教育長（麻生廣文君） なければ、閉会したいと思います。これをもちまして、令和元年第4回小国町教育委員会会議を閉会いたします。お疲れ様でした。

（午後17時03分）

小国町教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

令和年8月 日

小国町教育委員会 教 育 長

教 育 委 員

教 育 委 員

教 育 委 員

教 育 委 員

事 務 局 長